

ID	re	分類	tweet
1 利他的態度			
1A: 患者の利益を優先する態度。自己犠牲的態度			
8	2	1A	私は、医師が患者に行うおせっかいの多くは患者にとってむしろ迷惑行為なのだと考えます。その上で、私は患者におせっかいを焼きます。
53	0	1A	私は、人の生の存続を脅かすものとの戦いを支援することとともに、生の誕生の喜び、そして、生の終わりの尊厳を支えることが私の仕事であると常に考えます。
57	0	1A	私は目の前の患者に対して、自分の身内だとしたらどうするかと常に考えながら診療に当たります。
68	0	1A	私は夜間に受診される患者さんを笑顔で迎えます。寝ているところを起こされたからと不機嫌になるような態度を絶対にとりません。
71	2	1A	私は、「まず助かりません」ではなく「必ず助けます」と言う救急医になります。
73	0	1A	私は、自分の中を総動員して、目の前の人のためになることを行いたいと思います。
83	3	1A	私は仮眠中に起されても、不機嫌にはなりません。
90	3	1A	私は、私の近くで突然人が倒れたら、とりあえずそばに駆けつけます。役に立たないかもしれないけど。
100	0	1A	私は患者さん自身のドラマに出演する脇役でいたいです。
113	2	1A	私はしばしば、紛争にならないこと、後で訴えられないことを最初の行動原理にして医療を行ってしまっていますが、こんな行動原理はダメだとも思っています。だからできる限りこんな行いはやめるようにします。
123	0	1A	私は、飛行機の中で『お医者さんはいませんか?』とアナウンスがあればすぐに駆け付けます。
126	1	1A	私は患者が自分の家族だったらどうするか、の基準を原則として診断・治療する。
136	0	1A	あなた(患者)の専門医になれるように精進します。
147	0	1A	私は、私が担当する地域はわしが守る。地域の人たちと、地域の外の人たちの協力を得てだけ
190	0	1A	私は、当直明けは酒気帯びと同じくらいの意識レベルであることを自覚し、翌日は全く仕事しないようにしますが、現実それがかなわないので、なるべく患者の不利益にならないように業務します。
195	0	1A	私は患者さんが私を必要としてくれるのなら、最後まで患者さんの側にいます。決して離れることはありません。
204	0	1A	私は患者さんの望む看護を提供します
210	2	1A	私は、家族なくて医師としての自分はある得ないのが当然だとしても、その家族を差し置いてでも診療に当たらねばならない状況が頻発することをひとまず受け入れ、そのアンビバレンスに苦悶し続けられるよう自分を整えていきます。
1B: 他の利益相反への意識(病院経営、製薬会社etc)			
61	0	1B	私は適性利潤を意識した医業を営みますが、既得権益を守る為にギルドを形成する運動には参画いたしません。
102	0	1B	私は、お金のあるなしで命のあるなしが決まってしまうような社会を変えるよう行動します。
106	5	1B	私は、自らの仕事に対して自分の心に宿る敵は、施設の経営、製薬会社などの利益への知らず知らずの加担、いざこざの回避、そしてなにより、自分の医学的好奇心であることを常に自分に言い聞かせます。
122	1	1B	私は「最終的に医療は格差との駆け引き」だと思う。差額ベット料の話から始めるような病院は、ラブホテルの経営をした方がいい。
128	1	1B	私は製薬会社の人と一緒に夕御飯を食べません。

1C: 患者が持つ色々な利益への想像もしくは配慮			
14	0	1C	私は、目の前の患者さんとご家族が最も喜ぶような疾患管理の方法を考え提示します。
15	0	1C	私は、治療を開始する前に、患者さんとご家族が最も大切にしたいものを確認します。
16	0	1C	私は患者さんの健康維持のためにサイエンスとしての「医学」と、アートとしての「医療」のバランスを1人1人に考え続けます。
27	2	1C	わたしはいろんなことを考えながら診療したい。病気や健康のことだけじゃなくて
32	0	1C	私は、医療の目標はひとの幸福であると考え、その道の上で自分に可能なことは何かといつも問い直します。
36	1	1C	私はただ単に、やまいを癒すだけの存在ではなく、やまいを癒す手助けをすることで、患者に豊かな生を賦与できる存在になることを誓います
53	0	1C	私は、人の生の存続を脅かすものとの戦いを支援することとともに、生の誕生の喜び、そして、生の終わりの尊厳を支えることが私の仕事であると常に考えます。
60	6	1C	私は、死なないようにというだけでなく、人が死ぬからこそ医療を提供します
62	1	1C	私は、健康を目指すことだけでなく、不健康に向き合うことに力を注ぎます
80	0	1C	私は、「みんな違って、みんないい」という言葉を、真摯に受け止めます。患者さんについても、医療従事者についても。
85	0	1C	わたしは、その方の考えや価値観に寛容に、その方にとってより良く生きることができるときの医療を提供したいと思います。
92	1	1C	私は胃瘻造設を勧める時に、必ず「その後のケアがどう変わるか」ということについても言及します。また、胃瘻をつくることと本人の幸せとは、別の問題であることをご家族に理解していただきます。
104	4	1C	私は、死なない医療、死なせない医療に一定の懐疑を持ち続けます
109	0	1C	私は、医師にできる役割として、正確な診断と治療を行うことと、患者さんの苦痛を和らげることを常に両方考えながらケアに当たります。
115	1	1C	私はあなたに幸せの押し付けはしません。あなたが求める幸せの実現のため、ほんの小さな後押しを、誠心誠意するだけです。
120	1	1C	私は「死の瞬間」というものは人生において大切な節目だとは思いますが、最も大切で特別な瞬間だとは思わない。
129	5	1C	私は高血圧患者に、「毎年薬代に数万円を使うか、年に一度の温泉旅行代に数万円使うか、どちらがいいか」と問いたい
130	0	1C	わたしは、障害を負いながらも、その方一人一人の生活の質がより向上するように支援します
132	0	1C	私は患者に「あなたにとって健康よりも重要なことは何か」と尋ねます
133	1	1C	私は糖尿病患者に「あなたにとって糖尿病よりも重要なことは何か」と尋ねます
134	2	1C	私は高血圧患者に「あなたにとって血圧よりも重要なことは何か」と尋ねます
135	1	1C	私は健康・医療と生活の間をまるやかにつなげる人でありつづけます。みなさんが医療をもっと身近なものと感じられ、よりしあわせに暮らせるようにおせっかいします。
142	1	1C	私は治療方針の決定に際して、子どもの最善の利益を考えつつ、ご両親と十分議論を尽くします。
146	2	1C	私は患者さんを苦しめるものは病気だけではないことを知り、様々な生活背景の問題や人生の悩みにも耳を傾けます。すべて解決できないまでも、そこに「居る」ようにします…
152	0	1C	私は、よく生きること、よく死ぬこと。その一部にでもお役に立てたらうれしい。実際にはお役に立てなくても、そのように思われるように努力したい
155	0	1C	私はあなたが望ましい心身の状態になれるようサポートします。しかし、どうしても変わらないあなたや、十分理解して望ましくない行動をあなた自身が選択される場合も、最後までお付き合いさせていただきます
164	0	1C	私は関わるみなさんに、心と健康を実感した、安心と笑顔を提供する。
169	0	1C	私は生命の多様性を受け入れます。
174	8	1C	私は貴方の本当の痛みや苦しみを完全に理解することはできません。この限界を知った上でわかろうと努力します。ときに陳腐な励ましや慰めの言葉をかけるかもしれません。たまにはうそでもだまされてみてください。
185	1	1C	私は一人在宅死を支援し、それが社会通念上好意的に受け入れられるよう自己の経験をもとに tweet し続けます。
188	3	1C	私は、目の前の患者さんの希望にそう事を実施する際、その医療提供を可能にしているシステムの持続可能性についても同様に重要な事として考慮します。
193	1	1C	私はひとりでは治療を決定できません。治療を受ける方の協力が必要です。価値観や希望を教えてください。そして望んだことに責任をもってください。
197	3	1C	私は、生きることの悪い面についても目を向けます
199	3	1C	私は、死ぬことの良い面にも目を向けます。
203	4	1C	私は、孤独死、孤立死を邪魔しません だいじょうぶかな
205	4	1C	私は患者がどんな医療も受けない権利を尊重します
206	1	1C	私は「最悪(と思われる)であろう医療を選択することも患者の重要な権利であるということを認識し、あらゆるセカンドオピニオンの要請には可能な限り積極的に協力します。」

1D:害をなさない態度			
6	0	1D	私は、治療が常に患者さん害しうことを忘れません。「害」を防ぐために安全なシステムづくりに励みますが、それでも患者さんが苦痛を受けたときは、全力で回復に努めます。そして同じことが二度と起こらないような対策を考えます。
46	1	1D	私は、自らが患者にとって良い事だという考えのもとに行った診療行為と、もたらされた結果を通じて、医療は患者に対してしばしば益と害を同時に与えるものだという事を学び続けます。
77	1	1D	私は、健康ポピュリズムを煽るような医師ではありたくありません。
89	0	1D	わたしは、「できる医療」と「すべき医療」の違いに注意したい。時に医療者と受益者、双方にとって不幸せな結果を生み出すことがある。
154	2	1D	私は、必要のない薬・治療・検査・検診、その他の医療的介入から、可能な限り、あなたを守ることを心がけます
163	2	1D	私は自分のする行為は時に重大な結果をとまうという事実を直視します。
196	1	1D	私は最善と思って現在行っている医療行為が、医療の進歩や研究によって近い未来には正しくないと判断されるかもしれないことを意識しながら、目の前の患者の診療にあたることを心がけます。
200	0	1D	私は恐怖をあおって、抗ガン剤などの治療にのせません。患者の賢さを信じます。
201	0	1D	私は無駄な「風邪薬」を出しません。
202	3	1D	私は安易に患者さんの希望をかなえません

2 説明責任と自律性尊重			
2A: 説明責任をはたす			
9	0	2A	私は、明らかなウイルス性上気道炎で抗生剤が必要ないと判断した時は、面倒くさがることなく、日和ることなく、懇切丁寧に説明して、抗生剤は出しません。その他の誤った「解釈モデル」に対しても、傾聴しつつ、面倒くさがらず、その方のベストの着地点を交渉します
50	0	2A	私は、納得のいく治療法を選んでいただくために、今の健康状態やこれからの見通しについて、わかりやすい説明を心がけます。
66	0	2A	私は医学的に治療適応がありかつ手術を望まない場合であったとしても、できるだけお受けするよう説得します。その一方、たとえ希望されても医学的に適応外である場合には、決して行いません。
67	1	2A	私は常にエビデンスに基づいて、あなたの病気について正しい知識を説明します。そして、その正しい知識であなたにとって最良の治療を選択できるように勤めます。
81	0	2A	私は、専門用語を出来るだけ使用せず患者の理解を得られるような説明を心がけています。病名は説明の最終段階で「他の医療従事者との符丁として使用してください」と説明したうえで提示します。
92	1	2A	私は胃瘻造設を勧める時に、必ず「その後のケアがどう変わるか」ということについても言及します。また、胃瘻をつくることと本人の幸せとは、別の問題であることをご家族に理解していただきます。
111	3	2A	私は、確率が高い方に賭けるばかりが医療じゃない、と患者に問いたい。ただ確率についてのデータはわかりやすく示したい
114	0	2A	私は、患者さんや家族が理解していない内容の同意書に形式的に署名を求めることに批判的です。
118	2	2A	私は、せめて検査の値より患者に役立つような言葉で話したい
125	0	2A	私は、「ムンテラ」とは言いません。
145	1	2A	私は時々患者さんにウソを言います。しかし、それは、自分や施設を守るためのウソではないことを誓います。
150	0	2A	私は常に患者さんのわかる言葉で話すよう努力します。(難聴、方言、外国語、専門用語などコミュニケーションの壁になるものを気かけます)
167	0	2A	私は日々、正直と誠実をモットーに診療に従事します。
170	1	2A	私はコトバを大事にします。
182	0	2A	私は、医学の不確実性を認識して、それを患者にわかりやすく説明し、最善の選択が出来るように支援します。
187	0	2A	私は、患者さんの診療に関していくつかの選択肢があるとき(常にいくつかあるのですが)、専門家の立場としてはこれを推奨したい、ということも伝えます。
218	2	2A	私は、患者さんに新たに起きた健康上の不具合が、薬や施術の副作用である可能性があるとき、できるだけ早く患者さん本人に「これは私が行った医療の副作用かもしれない」ことを告げます。
219	0	2A	私は患者さんが心配しているときに、何を心配してるのかを理解するために患者さんの話をゆっくり聴くように努めます。

2B:患者の権利や人格の尊重			
1	0	2B	私は、「何か言い忘れたことはありませんか？」の答えが何もなくても、実際はたくさんあったり、あっても言葉にできなかつたりしていることをわすれません。
2	0	2B	私は、先生方が退院の指示を出す時、先生方に患者さんの退院後の生活についてイメージして欲しいです。必要時は指示をお願いします。どの職種の医療スタッフにも同様をお願いしたいです。
17	4	2B	私は正直、患者さんの痛み、苦しみを全て理解できません。全ての病気に罹って患者さんの真の苦しみを理解することは不可能なのです。しかし、その気持ち、感情、感覚を理解するために患者さんの話を聞きます。患者さんの表情を診ます。
20	0	2B	私は患者さんの目を見て話します。
23	0	2B	私は医師だからといって、偉そうにしません。医師が偉いなんて誰が決めたのか？自分がなりたいた職業がたまたま医師だったただけなので。
34	1	2B	私は、医師として、患者であるあなたに対し、可能な限り「ありがとう」と「ごめんなさい」というキモチを直接伝えるようにします。
45	1	2B	私は、私とかかわるすべての人の名誉のために、患者の理不尽な要求に屈することのないことを誓います。
52	4	2B	私は、これまでのあなたを知り、今のあなたを尊重し、これからのあなたと共に歩む「ドゥン(島口で同志、友)」を目指します。
54	1	2B	私は、患者さんからインフォームドコンセントを得る際、一度に決めなくてよいこと、一人で決めなくてもよいこと、決めたことを覆してもよいことを伝えます。
65	0	2B	私はチョットやそつとの事であなたをモンスター扱いしたりしません。
84	0	2B	私は、大名行列のような大勢での病棟回診はしません。
93	3	2B	私は、患者さんが自分の前に見せる姿はその一面にすぎないこと、自分には語らない多くの思いを秘めていることを忘れません。
99	0	2B	私は認知症やせん妄を持つ患者さんの人権を守り、不必要な抑制をするのではなく、人生の先輩として接することを誓います。
119	0	2B	私は陰で患者の悪口を言わない。
124	0	2B	私は、「I.C.を取る」とは言いません。
127	0	2B	私は患者のことを気安く「症例」と呼ばないように自分に言い聞かせます。
156	1	2B	私は、聴診器を首にかけません。
158	0	2B	私は、患者さんと接するとき、白衣のボタンは閉めます。
179	3	2B	私は人間として患者である貴方を尊重します。だから貴方も医師である私を人間としても尊重してください。
181	2	2B	私は医療機関や医療人に依存しない自立した住民、患者が増えるように、皆さんのサポートをします。
186	1	2B	私は、死ぬまではどんな形であれ生きていることの価値を尊重します
209	0	2B	私は、医師として働きながら、いかなる場合も怒鳴りません。
212	0	2B	私は、一般市民に普遍的な「医療医学における素人感覚」を常に自分の中で磨き続け、患者さんからそれを少しでも汲み取れるよう努め、その上で、「医療医学におけるプロ」として診療を提供します。
220	0	2B	私は、患者の立場には立ちません。立てないのです。そのかわり、医師の立場で、患者の立場を最大限尊重するよう努力します。”

2C:関係性の重視			
5	0	2C	私は、自分の担当している患者さんと二人きりで食事はしません。エッチもしません。
12	1	2C	私は、自分の患者さんと一定の距離をとります。そのかわり、いきなりその関係性をご破算にすることはしません。
18	0	2C	私は患者さんが話しやすい雰囲気を感じてくれる医師になるための努力を惜しみません。(的確な)批判も受け入れます。
22	5	2C	私は患者さんを叱ります。叱ったほうが、患者さんのためになる人「だけ」を見極めて、ニコニコして譲歩ばかりしている医師はコミュニケーションの選択肢がそれだけしかないと思っているので。でもたまにですよ(^)
25	1	2C	私は患者や医療を提供している地域を、自分の家族や故郷のように愛せる医師でいたい
26	0	2C	私は患者と共に地域で生活している医師でいたい
35	2	2C	私は患者さんに悲しい事があった時に、私の前で泣いてもらえるような医師になります。
48	0	2C	私は、あなたとあなたの家族とともに、ゆりかごから最期のときまで、微笑み合えるように努めます。
49	0	2C	私は、あなたにふさわしいサービスを受けていただくために、「シマ(地域社会)」のすべての医療機関、すべての福祉機関と力を合わせてあなたを支えます。
94	0	2C	私は在宅医として、ひとつひとつの看取りを大切に、遺族の悲哀に真摯に向き合います。
95	0	2C	私は遺族に「死別は悲しいことだが、希望通り最期まで住み慣れた我が家で過ごせたことは、とても幸せなことです。」と伝えられるような在宅医療を行います。
96	0	2C	私は在宅医としてフットワークとネットワークを大切にします。
97	0	2C	私は病との闘い傷つき疲れ果てた、患者さんとその家族の気持ちを受け止めます
116	2	2C	私は、あなたについてまるでわかってないので、あなたのことについて教えてください。
140	0	2C	私は、「患者さんの家族」と医療スタッフが信頼関係を築くには、どうしたら良いかを考え続けます。
141	0	2C	私は、患者さんと医療スタッフが信頼関係を築くには、どうしたら良いかを考え続けます。
142	1	2C	私は治療方針の決定に際して、子どもの最善の利益を考えつつ、ご両親と十分議論を尽くします。
148	0	2C	私は患者さんの人生にちよっぴり関わったものとして、喜びや悲しみをちよっぴり共有させていただきます。(一緒に泣いたり、喜んだりすることを我慢しません。)
149	0	2C	私は広告・宣伝よりも「受診患者さんからのクチコミ」による初診患者さんが受診されるような医師になりたい。
151	0	2C	私は(宣言ではないかも)受診された患者さんの家族からも相談をもちかけられる医師になりたい。
153	0	2C	私は、1回の出会いで、少なくとも1回の笑顔を引き出せますよう。心がけます。
159	2	2C	私は患者から医師として尊重されなくても、なんとか我慢するよう心がけますが、無理な時は許してね
162	2	2C	私はどんな状況でも希望を見つける努力を怠らないようにします
170	1	2C	私はコトバを大事にします。
172	3	2C	私がここで医師として仕事ができるのは、私を指導してくれた先輩医師や看護師、コメディカル、そして患者のおかげです。私は若い医師に熱心に指導を続けます。指導しながら自分も学び続けます。
194	0	2C	私は、患者だけでなく、地域も好きになり理解できるよう勤めます。
195	0	2C	私は患者さんが私を必要としてくれるなら、最後まで患者さんの側にいます。決して離れることはありません。

3 公平な医療への配慮			
21	0	3	私は患者さんの話を全部聞きません。聞けないのです。時間的にも、後にも大勢の患者さんが待っているのです。でも、5分以内に患者さんの話の中から、今日解決してあげた方がよい問題を的確に見極める努力を毎回惜しみません。
38	1	3	私は限りある貴重な医療資源を、浪費しないことを誓います。
88	1	3	私は、一般の方よりはほんの少し得意な「医療」という道具を使って、地域に役立つためにガンバります！（野菜に詳しい八百屋さん・道を教えてくれるお巡りさんと同じです）
101	0	3	私は、子どもの幸せを守るワクチン政策を推進するように行動していきます。
137	0	3	私は、子どもたちが医療の場において不当に扱われる事のないよう、常に配慮します。
180	2	3	私は一生懸命貴方の診療を続けたいと思います。そのためには社会的な環境整備が必要です。病気になったときだけでなく健康な今だからこそ、社会の中の医療を、医師や看護師の労働環境を、そして突然病気で倒れる人のことを考えてみてください。
188	3	3	私は、目の前の患者さんの希望にそう事を実施する際、その医療提供を可能にしているシステムの持続可能性についても同様に重要な事として考慮します。
198	0	3	わたくしは、目の前の患者さんだけに全力をつくすことが地域からみると公平でない医療をおこなうことに繋がる危険性があることをよく理解し、医療資源を公平に使うことをこころがけます。

4 技術研さんと質の担保			
4A:チーム医療、自分の限界を知る			
3	0	4A	私は医師ですが神様ではありません。なので出来ない事は出来ない、わからないならわからない、と答えます。あなたがTVや新聞や雑誌等で知った健康食品や実験段階の治療方について私が知らなくても責めないで下さい。私はその時間、仕事をしていましたのでから
4	0	4A	私は自分の発行した処方箋に薬剤師からの疑義照会があった時、処方の訂正が必要でない場合に「そのままです」とは答えません。必ずその根拠を明確に示して回答します。人間とはどんな間違い勘違いでもするものであり、患者さんの安全に絶対必要だからです
19	3	4A	私は自分のできることとできないことを患者さんに素直に提示します。その代わりに、できないことを補ってくれる医師、医療関係機関を患者さんに提示できるように地域での連携を最大限つくっていきます
37	1	4A	私は持てる能力の3分の1以下の仕事しかせずに忙しいのとたまう医療人に、本来の力を自覚していただくように努力することを誓います。
47	0	4A	私は、最善を尽くしてもそれほどうまくいかないことがよくあるだろうと、前もって言い訳しておきます
64	0	4A	私は、患者さんだけでなく、その方を支え・その方に支えられる方々も元気にするためにガンバります！
70	1	4A	私は、若い医師に新しい手技を教える時に、必ず適応、準備、手技のコツ、伴う危険、施行後観察・確認すべきことを教えます。もちろん施行前に「今までにこの手技を何回やったことある？」と聴きます。
72	2	4A	私は、手術を始めるとき、必ず麻酔の先生に「はじめて大丈夫ですか？」と声をかけます。手術を始めるとき、必ず器械出しの看護師さんに「準備OK？」と声をかけます。
74	3	4A	私は、疲れ果てて心折れている医師が身近にいたら、少し休もう、暖かいお茶を一緒に飲もう、と声をかけます。そして彼の(彼女の)話を聴きたいと思います。
75	1	4A	私は、一線を越えてしまいそうな医師が身近にいたら、おいおい、落ち着けよ、よく考えよ、と声をかけます。
82	0	4A	私は、病気や障害で失うものもあるが、得るものや気づくものがある、ということを知って欲しいと思い、援助の方法をチームで工夫します。
86	1	4A	私は、自分の担当患者さんに対して、「自分が一番うまくやれる」と思う心は捨てられませんが、同時にその患者さんにとって今の自分よりもっと役に立つ人の存在を積極的に認め、頼るようにします。
87	0	4A	私は、医師以外の医療職と患者にも報告・連絡・相談し、独りで抱え込まずにそれぞれの領域が得意な人に依頼します。
91	0	4A	私は、他の職種の特長を尊重し、個々の特性に配慮したチーム医療を実践します。
96	0	4A	私は在宅医としてフットワークとネットワークを大切にします。
117	1	4A	私があるに最高の医療を提供できるかというときと無理です。今、ここで、私とわたしの仲間のできる精一杯を提供したいともがきます。
131	3	4A	私は重症患者が運ばれてくると、「医者を呼べ！ 医者を！」と叫びます。
138	0	4A	私は医療スタッフ間の人間関係が常に円滑であるよう、コミュニケーションに努めます。
139	1	4A	私は、医療スタッフ間の信頼関係を築くには、どうしたら良いかを考え続けます。
171	0	4A	私は専門馬鹿にはなりません。専門も馬鹿だから。
172	3	4A	私がここで医師として仕事ができるのは、私を指導してくれた先輩医師や看護師、コメディカル、そして患者のおかげです。私は若い医師に熱心に指導を続けます。指導しながら自分も学び続けます。
183	0	4A	私は、治療などをすべきかどうかについて判断が難しいと感じた時、個人情報保護の範囲内で同僚や医療チームの仲間、そして患者さん自身と相談します。
189	0	4A	私は、一緒に働いている、医師や他職種、いろいろな人に感謝する気持ちを忘れないようにしたい(時々忘れるのでごめんなさい)
192	0	4A	私はひとりでは治療を決定しません。治療を受ける方と必ず協力して決定します。そして、協力して選ぶということに、責任をもってください。
211	4	4A	私は、ある一線から向こうは患者さん次第・運次第で自分は医師として全く無力なのだ、ということ強く自覚し、その上で、その一線にギリギリ迫れるまで医師として努力し続けます。
213	4	4A	わたくしは、わたくし自身の医師としての能力の限界を患者さんに明らかにいたします。
215	0	4A	私は、「職業に対する義務」を果たすとの同程度の比重で「家族に対する義務」「公共社会に対する義務」を負う。「職業に対する義務」は後二者を等閑にする理由にならない。よって、24時間365日「職業として」医師であることはあり得ない。
216	0	4A	私は、医療スタッフとディスカッションするときに、話題にしづらいタブーなことがないように常日頃から何でも話すように努めます。
217	0	4A	私は、医療現場で意思決定をするときに、患者さんの利益を最優先事項としてディスカッションします。

4B:技術向上への努力			
11	7	4B	私は難病で臨床医として働けるだけの体力を失ってしまった。このまま臨床の道を進むのは誰にとっても有益ではないと考えた。代わりに、これから医師になる人たちの養成に関わろうと思った。医学生の方に向こうにいる未来の患者さんに貢献したい。こんな医師もいる。
13	0	4B	私は、予防医学と診断学の知識と経験を、可能な限り自分と自分の家族に実践し続けます。
24	1	4B	私は自分に身体を預けてくれる人たちのために、医師としての能力を向上し続けることを誓います
44	2	4B	私は、自分の選んだこの道を、誠実に、確実に歩んでいくことを誓います。
51	0	4B	私は、充実した生涯を送っていくために、「私の専門はあなたです。」と言えるように勉強を積み重ねます。
55	34	4B	私は、教科書からは医学に関する知識を、論文からは最新の知見を、偉大な先人からは生きた技術を、同僚や他職種の間からは臨床の知恵を、後輩からはあきらめかけていた情熱と気づきを、そして患者さんからは医療に関するすべてを学び続けます。
56	1	4B	私は、自分が得意としている医療技術を、分け隔てなく、惜しげもなく後進医師に伝授します。医療における技術に、門外不出の論理を持ち込み
58	0	4B	私は、患者の物語の中で、助演俳優としての役割を演じる為の技術も研鑽し続けます。
69	0	4B	私は、月に一回自分の医師としての行動が本当に大丈夫だったか振り返る習慣を持ちます。
70	1	4B	私は、若い医師に新しい手技を教える時に、必ず適応、準備、手技のコツ、伴う危険、施行後観察・確認すべきことを教えます。もちろん施行前に「今までにこの手技を何回やったことある？」と聴きます。
143	0	4B	私は学び続けます。
165	0	4B	わたくしは、自分は医師としての責任がはたせないと判断したら、スッと引退します。いつまでもしがみつけません。
168	0	4B	私は診察前に手を洗います。
175	4	4B	私は患者である貴方から学びます。医学も、人生も。それは私の楽しみのひとつであることを許してください。
176	4	4B	私は、知らないことは素直に質問します。わからないことはわからないといいます。そして知る努力をします。わかろうと努力します。
207	0	4B	私は最新の知識を多く持ち、自分で解決することができなくとも、どのツールを使えば問題解決の早道となるかを知るために常に勉強を怠りません。
4C:他者からの批判を受け入れる態度			
18	0	4C	私は患者さんが話しやすい雰囲気を感じてくれる医師になるための努力を惜しみません。(的確な)批判も受け入れます。
33	1	4C	私は、患者さんからの質問でよく知らない事があった時、「よく知らないので今度までに調べておきます」と伝えます。
76	0	4C	私は前医を決して批判しません
110	0	4C	私は、自分のような者が本当に医師でいいのかわいつも考え続けます。
112	0	4C	私は患者さんの命を救うことはできませんが、患者さんの命を護ることに最大の努力します。
144	0	4C	私は自分の医療行為が正しいか自問しつづけます。
166	0	4C	わたくしは、他の方達からのフィードバックを歓迎します。そして、もし同僚に問題があれば、適切にフィードバックいたします。
173	0	4C	私は、ここはゴメンナサイというべきだというべき時だと感じた時は、実際にゴメンナサイと口に出してみます。
177	2	4C	私は他者の失敗を安易に責めず、むしろそこから学習します。でも不適切な医療行為は「それ、大丈夫？」と指摘します。みんなも指摘してくださいね。
178	2	4C	私は、私の間違いに気づいてくれる人を大切にします。患者である貴方も一緒に確認してね。
221	2	4C	私は、私は、患者さんから元気をいただいたときには「ありがとう」と答えるよう努めます。その代わりに、げんきんはいただきません。
4D:自己管理			
10	17	4D	私は、医は仁術とか、聖職とか、自己犠牲とかは卒業し、自己摂生に努め、万全の体調を整えて目の前の患者さんのためにベストを尽くします。無理な時は休みます。休んでも許される、職場環境を整えます。そういう職場でしか働きません。
98	0	4D	私は、仕事で無茶はしません。いろんな意味で。
107	0	4D	私は、飲酒したら診察しません。
108	0	4D	私は、自分の体調コントロールを優先します。
184	2	4D	わたくしは、必ず食事をきちんととってから仕事をするようにします。空腹で仕事をするようなおろかなことはいたしません。
190	0	4D	私は、当直明けは酒気帯びと同じくらいの意識レベルであることを自覚し、翌日は全く仕事しないようにしますが、現実それがかなわないので、なるべく患者の不利益にならないように業務します。
208	0	4D	私は長期的に多くの患者さんを診て、手助けするために、自分の心身の健康を大事にします。根をつめて診療を続けることはなるべくしません。

5:その他			
7	0	5	私は記者として、医師をひいきしますが味方はしません。医師の方に気持ちよく働いていただきたいと思っていますと同時に、自分はいくまで患者(予備軍)だからです。
28	1	5	わたしは、この医者何を考えているのだろうと、患者さんにも少しは関心を持ってもらいたい。それは無理かな
29	1	5	わたしは、医療は医者にとって都合のいい人のためではなく、医者にとって都合の悪い人のためにあると思う
30	0	5	わたしは、患者さんについて何も知らないというところから診療を始めたい
31	8	5	私は、人生の為に医療があるのであり、医療の為に人生があってはならないと、毎日自分に言い聞かせます。
39	1	5	私は木を見て林を感じ、林を見て森を思ふような医療を行うことを誓います。
40	1	5	私は医者であろうと患者であろうと、まともならざる人間にまともに対応せざることを誓います。
41	1	5	私は医者であろうと患者であろうと、まともな人間にはまともに対応することを誓います。
42	3	5	私は人間の精神活動は、科学、宗教、芸術の三つに集約されるとの認識のもと、医療を行うにあたっては、医学のみならずそれら三分野の智慧を結集することを誓います。
43	1	5	私は、#ishisengen に対し不真面目であったことを反省し、今後は真摯に対処することを誓います。
59	1	5	私は普通のことを普通に行う診療を常にめざします
63	1	5	私は「万物は流転する」という基盤の上で医療を提供します
78	4	5	私は、もし生まれ変わっても、医師になります。医学を愛しています。
79	5	5	私は、タバコを憎みます。そして、タバコを吸う人を愛します。
103	0	5	私は患者さんに育てられる医師でありたいと思います。
105	0	5	私は、患者さんと「医療の不確実性？」の認識を共有できるような診療をしたい・・・と思っているが・・・現実はなかなか難しいです
121	0	5	私は「健康」という言葉は、幻想か願望にすぎないと思う。
157	0	5	私は結果だけを求めて医療を提供するわけではありません。あしからず
160	1	5	私は、患者に対し連戦連敗を目指します
161	4	5	私は、隠し玉も使える医者を目指します
191	0	5	私は患者さんの医療的問題について常にともに考える、と言う姿勢を大事にするよう努力します。
214	4	5	わたくしは、たとえ患者さんの問題が解決できないものであっても、患者さんを見捨てることはいたしません。